

オンライン臨床美術士資格取得講座 3級取得コース

受講要項

2026年5月期

<土日クラス>

3 級取得コースの特徴

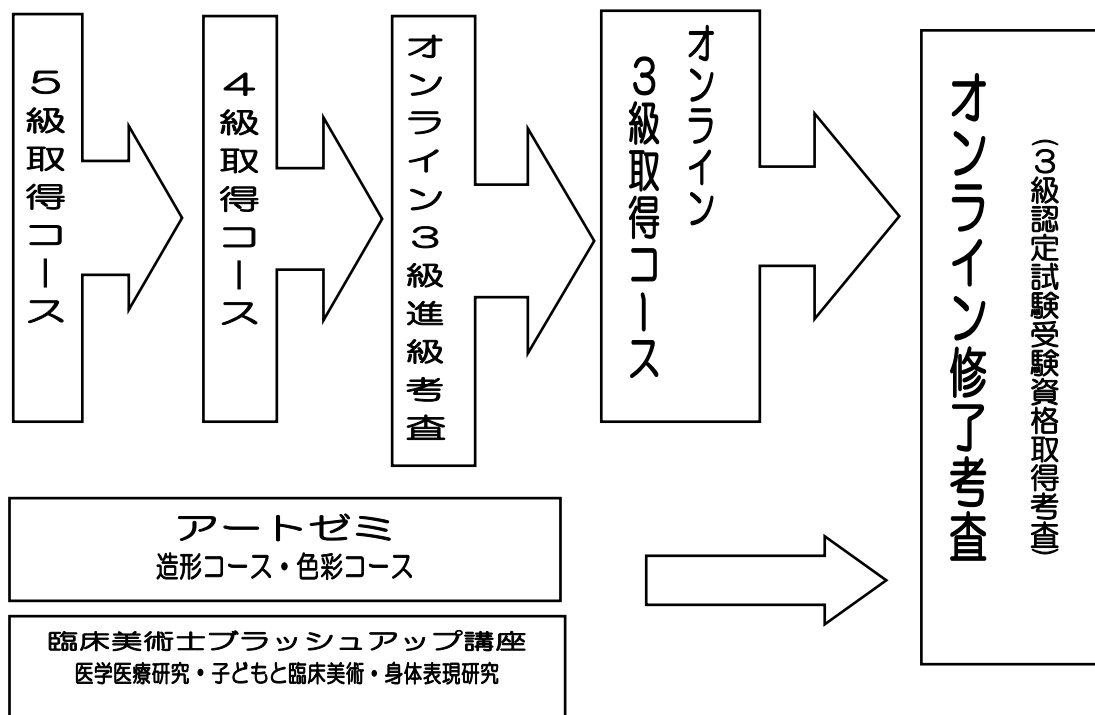
～深い理解と幅広い対応力を体得する、臨床美術のプロフェッショナルコース～

5 級取得コースでは臨床美術の「楽しさ」を体験されたと思います。4 級取得コースの現場実習では臨床美術を実施することの「楽しさ」と同時に「難しさ」も感じられたのではないのでしょうか。そして 3 級取得コースでの「楽しさ」とは、臨床美術士としての実践力を養っていくことで、臨床美術士としての自らの成長を確かめることができることです。本コースは現場実習を中心に組み立てられており、参加者との関わり、参加者の表現を通して得られる学びがあります。

臨床美術セッションでの導入から鑑賞会までの流れの作り方、デモンストレーションでの表現力、サブスタッフとしての参加者への声かけなど、実践を通して学んでいきます。現場実習後は講師を交えての振り返りがあることで、受講生それぞれの「気づき」があります。実践経験を積み重ねていくと講師のアドバイスが実感として伝わるため、臨床美術をより深く理解できるようになり、臨床美術士としての実践力のクオリティが高まっていきます。また本コースの特徴として、受講生自らが臨床美術のアートプログラムを考案、試作、検討しながら作成して、実習現場で実施することができます。試行錯誤しながらアートプログラムを作り上げていくことは、アートプログラムの「楽しさ」とは何か？をあらためて考える貴重な体験となります。

3 級取得コースの学びに終了はありますが、臨床美術士の学びに終わりはありません。

1 受講の流れ



2 2026年5月期 オンライン3級進級審査

進級審査は3級受講を希望している方が、どのように臨床美術を理解し、臨床美術士としてどのような姿勢、表現力、コミュニケーション力を持っているのかを確認するために実施します。(臨床美術士の適性を検査するわけではありません)

申込方法 所定の3級受講申込書に必要事項を記入の上、審査提出課題レポート「私にとっての臨床美術とは」とともに、TOPPAN 芸造研へ郵送してください。
※2026年5月期オンライン3級取得コースを受講することが前提になりますので、3級進級審査のみ受験することはできません

※申し込み締め切り日 4月9日(木)

日程 2026年4月19日(日)

※当日の受験時間は申し込み後、進級審査に必要な資料とともに郵送でお知らせします。

審査内容

実技課題：「感情のアナログ画」 ※事前に進級審査用にアートプログラムと画材をお送りします

「喜び」や「うれしい気持ち」をテーマにして、制作導入から始め、アナログ画で描くデモンストレーションを行う。

- ・画材：画用紙 32 切、オイルパステル
※オイルパステルはご自身のものをご準備ください
- ・時間：20 分
- ・参加者：TOPPAN 芸造研スタッフ（2 名）

提出課題： レポート「私にとっての臨床美術とは」

※800 字以内・A4 タテ型・ヨコ書き・40 文字、25 行の設定・手書きも可
※申込締め切りまで必着で提出

審査結果 進級審査の結果通知は郵送します。

3 受講方法

3級取得コースの他に、感性アートゼミ2コースと臨床美術士ブラッシュアップ講座の必修講座がありますので、本講座終了までに別途受講してください。

修了考査は、全コースを履修し、感性アートゼミと臨床美術士ブラッシュアップ講座を履修しておく必要があります。

詳細は TOPPAN 芸造研の HP をご参照ください。 <https://www.zoukei.co.jp/>

■2026 年度 感性アートゼミ（オンデマンド）

感性に基づいた高い表現力を身につける講座です。

下記講座を受講してください。※詳細は HP でご確認ください

◆造形コース 5 月期 ※4/6（月）申込締切

◆色彩コース 9 月期 ※8/3（月）申込締切

■2026 年度 臨床美術士ブラッシュアップ講座

◆医学医療研究（オンデマンド）8 月開講予定

◆子どもと臨床美術（オンデマンド）6 月、11 月開講予定

◆話し言葉講座（オンライン）

※臨床美術士ブラッシュアップ講座は年2回開講の予定

進級考査申込み



メールで連絡必須事項（氏名・住所・電話番号・4 級受講校、受講年・メールアドレス）をご連絡の上お申し込みください。

指定申込書・考査提出課題レポート「私にとっての臨床美術とは」を期限までに郵送で提出してください。

進級考査の受験日時確認



郵送で届いた考査時間の案内と、考査で使用するアートプログラム、32 切の画用紙の3点を確認してください。

進級考査受験（オンライン） 事前にメールでお知らせした指定の時間に ZOOM の入室情報からアクセスして、考査を受験します。



可否結果通知 結果通知は郵送でお届けします。



結果通知に同封の返信用の封筒を使用して、考査の際に使用したアートプログラムを返却してください。合格者の方は誓約書2種類も同封して提出してください。

受講手続き（受講料納入） 合格者の方は期日までに受講料の納入をお願いします。



事前課題の提出



合格通知に同封の事前提出課題をメールに添付（jpg 画像）して 5/7（木）必着で提出してください。

受講開始

本講座は、オンライン会議システムの ZOOM を使用して行います。
講座進行上、スマートフォンではなくパソコンやタブレットなど画面が大きいデバイスで受講をお願いします。※入室情報は事前にメールでご連絡します

4 授業内容 全受講期間 約 11 ヶ月

様々な対象者、現場において臨床美術を的確に行う実践力を身につける。

科目	内容
アートプログラム実践演習 (上級編) ※旧 感性表現発想論	アートプログラムのねらいをふまえて実習を想定し、 さまざまな対象者に合わせて、一人一人の気持ちに寄り添い臨 機応変に実践できるように試作、模擬セッションを行います。 ●鑑賞会ロールプレイング ●作品展示 ●セッションに向けて試作・ロールプレイング
アートプログラム研究 ※旧 臨床美術学演習	オリジナルアートプログラムを作成することで、立案、素材選 び、制作工程について学びを深め、臨床美術における表現の可 可能性を探求します。 ●金子メソッド研究 アートプログラム作成演習
臨床美術現場実習	子ども、高齢者など様々な方を対象者において現場実習を行 います。受講生同士でチームを組む実習、既存の子どもや高齢者 の現場に入る実習、自分で参加者を募って実施する実習があり ます。 ●現場実習（対面 2 回・オンライン 5 回） ●フリー実習（4 回）
特別講義～研究者の視点から	保育・高齢者福祉・教育・アートの分野などの現場で臨床美術 の実施・研究をおこなっている専門家からの講義を受ける。 ●大学研究者の講義
パフォーマンス演習	臨床美術士として魅力のあるセッションを行うために、身体、 発声、感情表現の演習を行います。 ●発声法 ●身体表現 ●朗読 ●ポージング 他

5 修了考査

- 1 全課程を修了し、臨床美術士ブラッシュアップ講座とオンデマンド感性アートゼミを履修した方が、
受
験できます。
- 2 合格者には修了書を発行し、3級認定試験受験資格が与えられます。
- 3 不合格者は次期の修了考査対象者と合同となり、有料（受験料税込 11,000 円）になります。

6 受講料

合計 **760,650 円**（消費税 10%込）

内訳） 授業料、テキスト・教材費：650,650 円
資格取得認定試験料：110,000 円

※受講時に日本臨床美術協会員でない方は、入会金 2,000 円と年会費 11,000 円をお支払い下さい。
※感性アートゼミおよび臨床美術士ブラッシュアップ講座の受講料は含まれていません

7 納入方法

下記の金額を期限までに指定銀行口座にお振込みください。

納入期限 2026年 5月7日(木)

※納入方法は 一括もしくは分割(2回)が選べます。分割の場合は下記の通りです。

分割：1回目 納入期限 **5月7日(木)** 納入金額 **380,330 円**

2回目 納入期限 **9月24日(木)** 納入金額 **380,320 円**

振込明細表のコピー等、振込みを証明できる書類を保管しておいてください。

振込口座

みずほ銀行 九段支店(普) 1346091
(株) 芸術造形研究所

8 スケジュール

2026年 5月期 オンライン3級取得コース 土日クラス			
	日程		
		10:00-13:00	14:00-17:00
1	5月10日	日	ガイダンス 「臨床美術のアートプログラムとは」
2	5月23日	土	アートプログラムNo.1 試作 アートプログラムNo.1 ロールプレイング①
3	5月31日	日	実習1 アートプログラムNo.1
4	6月14日	日	「作品展示について」 鑑賞会のロールプレイング アートプログラムNo.1 ロールプレイング②
5	6月20日	土	実習2 アートプログラムNo.1
6	7月5日	日	アートプログラム演習Ⅰ (1)プレゼンテーション・検討
7	7月25日	土	アートプログラム演習Ⅰ (2)各自の実習アートプログラム試作・検討
8	8月2日	日	アートプログラム演習Ⅰ (3)リハーサル ※次回までに各自で現場実習で実施
9	8月22日	土	パフォーマンス演習1回目 (通学3級と合同授業) ※10:00～12:00/13:00～15:00
10	8月29日	土	パフォーマンス演習2回目 (通学3級と合同授業) ※10:00～11:30/11:45～13:15 「私にとっての表現とは」 ※14:30～17:00
11	9月5日	土	実習3(対面)の振り返り 各自考案のアートプログラムⅠ 「私にとっての表現とは」
12	9月26日	土	アートプログラムNo.2 試作 アートプログラムNo.2 ロールプレイング
13	10月4日	日	実習4 アートプログラムNo.2
14	10月10日	土	オンライン特別講義Ⅰ (通学3級と合同授業) フリー実習報告Ⅰ
15	10月31日	土	アートプログラム演習Ⅱ (1)プレゼンテーション・検討
16	11月21日	土	アートプログラム演習Ⅱ (2)各自実習アートプログラム試作・検討
17	11月29日	日	アートプログラム演習Ⅱ (3)リハーサル ※次回までに各自で現場実習で実施
18	12月19日	土	オンライン特別講義Ⅱ (通学3級と合同授業) 実習5(対面)の振り返り 各自考案のアートプログラムⅡ
19	1月9日	土	アートプログラムNo.3 試作 アートプログラムNo.3 ロールプレイング
20	1月17日	日	実習6 アートプログラムNo.3
21	2月14日	日	アートプログラムNo.4 試作 アートプログラムNo.5 ロールプレイング
22	2月20日	土	実習7 アートプログラムNo.4
23	3月6日	土	フリー実習報告Ⅱ 「子どもと高齢者の現場実習を体験して」 修了審査について
	3月27日	土	オンライン 修了審査
	4月3日	土	オンライン 再修了審査

m e m o

TOPPAN 芸造研

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル7F

t e l (03) 5282-0210 f a x (03) 5282-7307

<http://www.zoukei.co.jp/> E-mail school@zoukei.co.jp